



洞峰学園だより

洞峰学園

令和8年3月2日発行



令和7年度がもうすぐ修了 一年間で大きく成長しました

冬の寒さが和らぎ、春の訪れを感じる今日この頃、早いもので今年度も締めくくりの時期になりました。2月19日(木)に第3回洞峰学園コミュニティー・スクール協議会を行いました。各校の学校評価アンケートの結果について情報共有し、「来年度のCSの在り方」をテーマに熟議し、次年度に向けた建設的な御意見をいただきました。

保護者や地域の皆様の温かい御支援をいただき、児童生徒は安心して学校生活を送ることができました。学園職員一同、心から感謝申し上げます。残りの日数を、一年間でどう成長したかを振り返り次年度に向けた準備をしております。今後とも御理解・御協力の程、よろしく願いいたします。

各学校の取り組み紹介

【小野川小学校】

縦割り班～班長交代式～

1月22日(木)に縦割り班活動の班長交代式がありました。6年生が下級生に自分達の思いを伝えると、5年生がしっかりとした態度で6年生の思いを受け取り、新班長としての抱負を発表しました。6年生の皆さん、小野川小のためにありがとうございました。そして、5年生の皆さん、来年度の小野川小をお願いします。



タンザニアからのお客様



2月20日(金)にJICA「タンザニア国交通安全強化プロジェクト」の一環として、タンザニア

のダルエスサラーム州から、11名のお客様と市役所の職員の方、日本自動車研究所、豊田市交通安全学習センターの方等がいらっしゃいました。小野川小の地域と連携した交通安全の取組を知りたいとのことでした。子どもたちが下校する際には、SANPOの方と会ったり、下校の様子を見学したりしました。子どもたちは、タンザニアの方と「ジャンボ」と笑顔で挨拶を交わしていました。

【東小学校】

なかよし集会

2月13日(金)代表委員児童によるクイズや劇、全校合唱を通して、「みんなが楽しい学校」をつくるため、友達と仲良くすることや気持ちのよいあいさつについて、全校児童で考えました。これからも444名の児童が仲良く、笑顔で生活できる学校を目指します。



6年生、今までありがとう!

心身ともに健やかに成長し、もうすぐ東小を巣立ちます。登校班や委員会、ファミリー班活動では、東小のリーダーとして、優しく一生懸命、下級生たちを導いてくれました。東小で学んだことや友達との思い出を胸に、未来に向かって一步一步を前進し続けてください。



学校支援ボランティアへのご協力に、感謝です!

2月末現在、延べ約530名の保護者や地域住民の皆さんに学校支援ボランティアにご参加いただきました。温かな言葉かけやサポートで、子どもたちの安心・安全な生活や学習環境づくりにご協力くださいました。本当にありがとうございました。

【二の宮小学校】

お互いの思いを大切にするために

本校は、ルールメイキングのモデル校となっています。1月20日(火)、認定NPO法人カタリバさんによる「話し合い道場」が4年3組で行われました。ダイアログカード(気持ちと願いを示すカード)を用いて、複数の意見をまとめる方法について、体験を通して学びました。



話し合いの目的を達成するために、お互いの思いを知り、意見を尊重しながら、友達と一緒に考えることができる経験を学校全体で重ねていきたいと思っております。

学年末PTA授業参観及び授業参観

2月20日(金)に学年末の授業参観と学年懇談会を行いました。6年生は11月に発表できなかったミュージックデーも開催。練習した成果をやっと披露することができました。4年生は「10歳の集い」



を開き、未来に向けての新たな決意を発表しました。また、5年生では「親子でルールメイキング」に取り組みました。各学年、児童の成長が感じられる機会となりました。

【谷田部東中学校】

国際理解教室～サウジアラビア～

1月28日(水)の探究タイムの時間に「国際理解教室」を実施しました。井橋校長先生が、サウジアラビアのジェッダ日本人学校に赴任されたご経験から、サウジアラビアの特徴や当時の日本人学校の様子・取り組みなどを、一つ一つ丁寧に分かりやすく紹介してくださいました。



生徒たちは、校長先生が提示してくださったスライドを食い入るように観ながら、じっくり説明を聞いていました。学校という視点から、サウジアラビアを理解するよい機会となりました。

縦割り交流発表会

1月29日(木)、縦割り交流発表会を行いました。7・8・9年生でグループを作り、「探究タイム」で調べ、まとめたものを伝え合いました。



7年生は、一人ひとりが身近な疑問を課題とし、調べまとめあげました。8年生は、企業訪問で見たこと、聞いたこと、分かったことなどをまとめました。9年生は、アドバイザーとして、7・8年生の発表に対して、講評を行いました。どのグループも、和気あいあいとした温かな雰囲気の中で、交流を深めることができました。